



令和5年4月28日

学校だより 5月号

神奈川県立平塚盲学校

「あなた(平盲で学ぶ皆さん)とあなた(地域で学ぶ子どもたち)と
あなた(未来を創るすべての人)のために」

校長 はぎにわ 萩庭 けいこ 圭子

新年度のスタートから、ようやく一か月が経とうとしています。はじめは期待と不安で緊張していた人も、最近ようやく表情がほころび、教室から聞こえる声が弾んできたかな、と感じる今日この頃です。

さて、この4月1日より県立特別支援学校のうち、校名に「養護学校」を使っていた23校の校名変更が行われました。平成19年から、法令上の「養護学校」は「特別支援学校」に代わりましたが、神奈川県立学校では既存の学校名を変えずに「〇〇養護学校」としていました。ちなみに本校も法令上は「特別支援学校」であり、校名が「平塚盲学校」です。今回、本校とお隣のろう学校は名称変更せず「養護学校」のみを「支援学校」に変更しました。例えば、平塚市内の平塚養護学校は「平塚支援学校」に、湘南養護学校は「湘南支援学校」になりました。ご承知おきください。

その「特別支援学校」には2つのミッションがあります。

1つは、学校教育法第72条に示された「特別支援学校は、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障害による学習上または生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする」という、自校の幼児児童生徒のための教育を行う、というものです。

もう1つは、同法第74条に示された「特別支援学校においては、第72条に規定する目的を実現するための教育を行うほか、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は中等教育学校の要請に応じて(中略)幼児、児童又は生徒の教育に関し必要な助言又は援助を行うよう努めるものとする」という、いわゆる「特別支援学校のセンター的機能」です。それにより本校は地域の学校に通う見えにくい児童生徒がより学びやすくなるよう、学校を支援する役割を担っています。昨年度も、来校による相談や地域の学校へ伺う「巡回相談」を行いましたし、「乳幼児教育相談」では0歳からの相談にも応じました。

創立113年目の春を迎えた本校ですが、1つ目のミッションとして、これまで大事にしてきた幼児児童生徒一人ひとりの学びを支え、教育的ニーズに応じ、安心・安全・信頼できる視覚障害教育の専門性ある学校を、引き続き目指してまいります。

同時に、2つ目のミッションとして、地域で学ぶ子どもたちに必要な助言や援助を行い、よりよい学びが提供されるよう協力していきます。

それは、本校で学ぶあなたのために、そして地域で学ぶ子どもたちのために、そしてこれからの未来を創っていくすべての人のためにつながっていくと信じています。

保護者の皆様、幼児児童生徒の学びを支援してくださる皆様の一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

5月行事予定

- 1日(月) 体重測定(幼小)
- 2日(火) 体重測定(中普1組・普3) 一斉帰省
- 8日(月) 体重測定(普1) 舎・囲碁教室
- 9日(火) 体重測定(普2) 部活動・奉仕委員会オリエンテーション(放課後)
舎・リーディングサービス
- 11日(木) 関盲長・関盲P連 眼科検診 13:15
- 12日(金) 関盲長・関盲P連 尿検査(2回目) 一斉帰省
- 16日(火) 部活
- 18日(木) ⑥中普新入生歓迎会 医療器展示会
- 19日(金) B型肝炎検査(保専1)13:15 一斉帰省
- 22日(月) 心電図検査(小1・普1)13:30
- 23日(火) 部活 舎・リーディングサービス
- 24日(水) 春の遠足(小) 湘南ひらつか福祉事業所合同説明会
- 25日(木) 第1回避難訓練 舎・囲碁教室
- 26日(金) 春の遠足(幼) ②前期生徒総会 一斉帰省
- 30日(火) 尿検査(3回目・予)
- 31日(水) 小遠足(予)



6月行事予定

- 1日(木) 避難訓練(予)
- 2日(金) 幼遠足(予) 一斉帰省
- 6日(火) 中高前期中間試験(~7、9日)
- 8日(木) 開校記念日
- 9日(金) 一斉帰省
- 12日(月) 視覚補助機器展示会
- 13日(火) 前期あいさつ運動(~16日)
- 14日(水) 精神科相談
- 16日(金) 一斉帰省
- 19日(月) 保護者対象進路説明会
- 20日(火) 高普修学旅行(~23日)

